

授業科目	フランス語発展					実務家教員担当科目	-				
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期				
担当教員	麻生 恵美										
授業概要	初心者を対象とした授業で、フランス語の初歩を習得し、基礎的レベルのフランス語を理解できるようになります。CECRL（ヨーロッパ言語共通参照枠）の A1 レベルで必要とされる、日常生活で用いる簡単なフランス語を、読み・書き・聞き・話す能力を段階的に身につけることを目標とします。さらに、学んだことを活かして翻訳の練習をしたり、比較的長い会話をする実践的な活動も行います。また、映像視聴を通してフランス語圏の文化について理解を深めます。										
授業形態	対面授業				授業方法	グループワーク、Google Classroom での授業資料公開					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	目的や場面に応じて、以下の 4 技能を運用できる。 聞く力：学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、ゆっくり、はっきりとした話し方であれば、大体の内容が理解できる。 読む力：よく使われる言葉で書かれた文章や、起こったこと、感情、希望が表現されている私信の概要を理解できる。 話す力：自分の経験や出来事、希望などを簡単な方法で語り、意見や計画に対する理由や説明を簡潔に示すことができる。 書く力：身近で個人的に関心のある話題について、簡単でつながりのある文章を作成したり、私信で経験や印象を書くことができる。										
理想的レベル	学習を通して聞く、読む、話す、書くという 4 つの技能による言語活動が十分に行われ、知識の獲得にとどまらず実践的な場面で内容を理解し表現することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合（数値）				備考				
試験			42								
小テスト			24				中間テスト				
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）			22				ペア会話など				
レポート外の提出物			12				宿題				
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	EN10509J T010509J
学習課題（予習・復習）										1 回の目安時間（時間）	
次回学習する教科書の範囲を読む 学習範囲の文法・語彙の確認をする										1	
授業計画											

第1回	プチ・チャレンジ：パリについての質問に答える Leçon 7：人や物を描写する、所有を言う
第2回	Leçon 7：電話番号を言う
第3回	Leçon 8：欲しいものを言う、色、サイズを言う
第4回	Leçon 8：値段を尋ねる、時刻を言う
第5回	Leçon 9：食べ物について話す
第6回	Leçon 9：食料品を買う、値段を言う
第7回	前半のまとめの練習問題（Leçon 7～9）
第8回	中間テスト（Leçon 7～9） フランスの地理と文化
第9回	Leçon 10：位置関係を言う
第10回	Leçon 10：天気について話す
第11回	Leçon 11：日付を言う、質問する
第12回	Leçon 11：予定について語る
第13回	Leçon 12：過去の行為や出来事を語る（何をしたか）
第14回	Leçon 12：過去の行為や出来事を語る（どこに行ったか）
第15回	後半のまとめの練習問題（Leçon 10～12）
テキスト	北村亜矢子、Durrenberger Vincent「プチ・マエストロ1」（朝日出版社）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	辞書：『プチ・ロワイヤル仏和辞典』（旺文社）・『クラウン仏和辞典』（三省堂）・『ディコ仏和辞典』（白水社） 参考書：西村牧夫ほか『コレクションフランス語 III 文法』（白水社） 東京外語大学言語モジュール： https://www.coelang.tufs.ac.jp/mt/ OVNI オヴニー・パリの新聞： https://ovninavi.com/
課題に対するフィードバックの方法	授業中の発話に関しては口頭でフィードバックします。中間テストは採点后、返却します。
学生へのメッセージ・コメント	「フランス語入門」を履修済みであることが望ましい。遅刻・欠席をしないようにしてください。コミュニケーション主体の授業につき、クラスメイトと助け合って積極的に参加することを求めます。